

PCB廃棄物処理の状況報告

JESCO東京見学レポート

平成20年9月2日、PCB分析担当杉浦が日本環境安全事業株式会社(以下JESCO)東京事業所を見学して参りました。

1. JESCO東京事業所とは

JESCO東京事業所は東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に保管されている高濃度PCB廃棄物の処理施設として東京都江東区にて平成17年11月より操業しています。
現在は早期登録したPCB廃棄物を順次受入、無害化処理をしています。

2. JESCOは全てのPCB廃棄物を処理してくれるの？

JESCOでの処分対象機器は高濃度PCBかつ大型のものに限られています(2008年8月現在)
(高濃度の目安：トランス中の絶縁油は60%以上、コンデンサは100%PCB)

- ①高圧トランス、高圧コンデンサ
- ②安定器等の電気機器 (※)
- ③廃PCB等のPCB油
- ④柱上トランス (電力会社分のみ)

※2008年8月現在受入休止中

3. PCB廃棄物はどう処理されているの？

- ①受入検査→重量・油漏れの有無などを調べます
- ②油と容器に分ける→トランス・・・ホースで抜油
コンデンサ・・・水中で本体を切断して抜油、素子を取り出す。
素子は切断し、紙や木を粉砕して泥状にしてから
油と一緒に無害化処理へ
- ③容器を洗浄→石油系洗浄液で数段階に分けて洗浄→素材ごとに分けてリサイクルへ
- ④絶縁油と洗浄液を無害化処理→排水として下水道へ

4. まだJESCOへの登録をしていない機器はいつ処分してもらえるの？

JESCO東京事業所では平成20年度分の予約は受付終了しており、今から登録・委託分は来年度以降の処理となります。自治体への届出用紙とは別仕様の用紙を提出して登録します。

5. JESCOへの登録前には必ず濃度を調べないといけないの？

JESCOへ委託できるのが高濃度に限られていますので、濃度を把握する必要があります。

- ①銘板のメーカー情報→製造時にPCBを使用したかメーカーに確認
※エコテストの判別サービスをご利用下さい↓
<http://www.ecotest.jp/pcbtest/cgi-bin/distinction/distinction.php>
- ②絶縁油交換の履歴→絶縁油の種類からPCBが入っているか確認
- ③①と②で確定できない、または「微量PCB混入の可能性が否定できない」という場合は
分析で濃度を調べておく必要があります。PCB濃度が0.5ppm以下の場合是一般の産業廃棄物として処分できます。基準を超過した場合は自治体への届出と適切な保管が必要になります。

エコテストの分析費用は1検体15,000円で納期は5営業日です。採取セット（容器・ピペットなど）を無料でお送りします（お客様に油を採取いただきます）。お客様側で採取を実施できない場合は採取もご手配できます（採取費用は別途見積いたします）。

5. その他

不明点ございましたらお気軽にお問合せください。

エコテスト株式会社 〒135-0034 東京都江東区永代2-37-24 お問合せ：03-5621-3261
<http://www.ecotest.jp/pcbtest> メールでのお問合せ：info@ecotest.jp